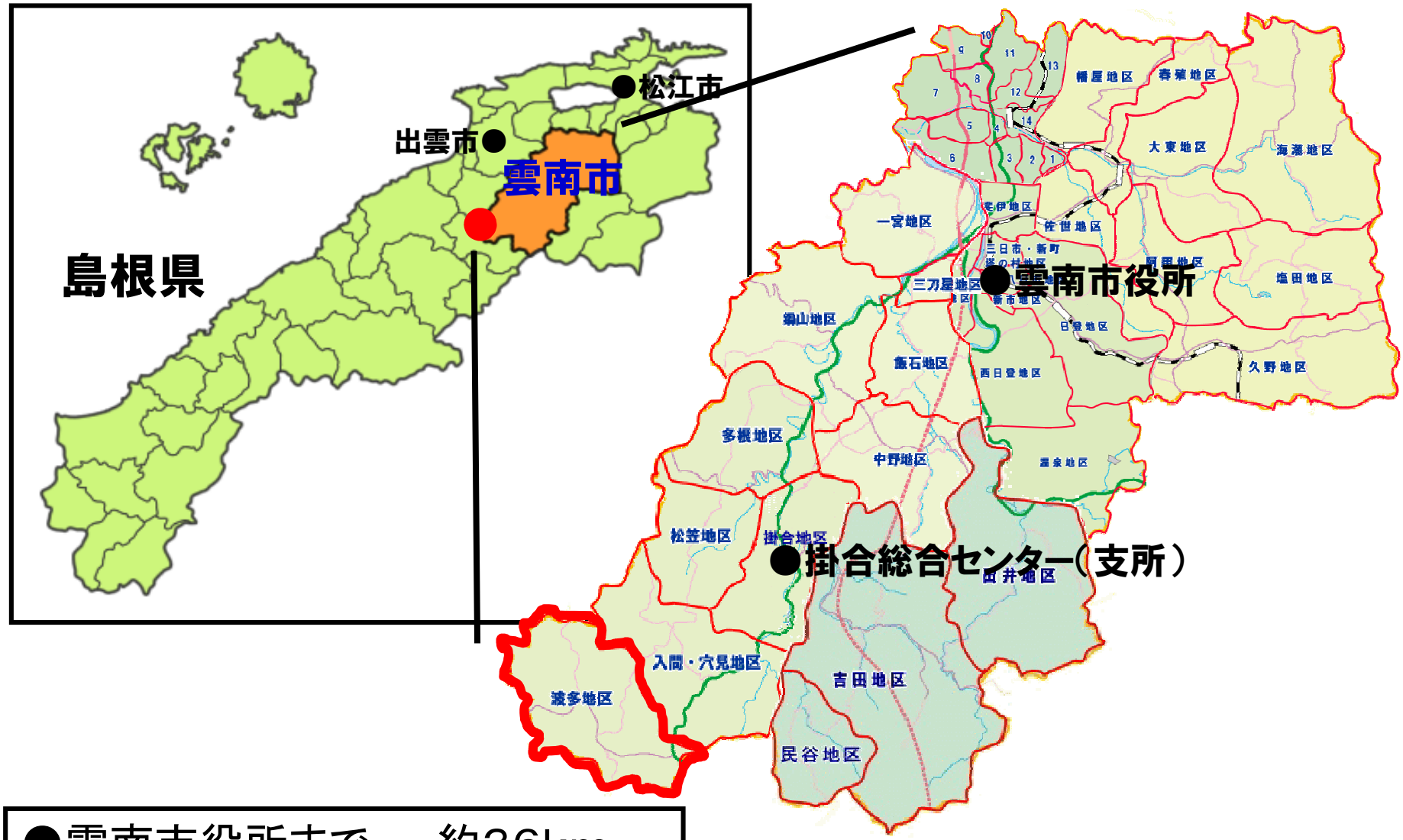
波多コミュニティ協議会
(島根県雲南市掛合町波多地区)

波多地区の位置



●雲南市役所まで･･･約36km
●最寄りの支所まで･･･約16km

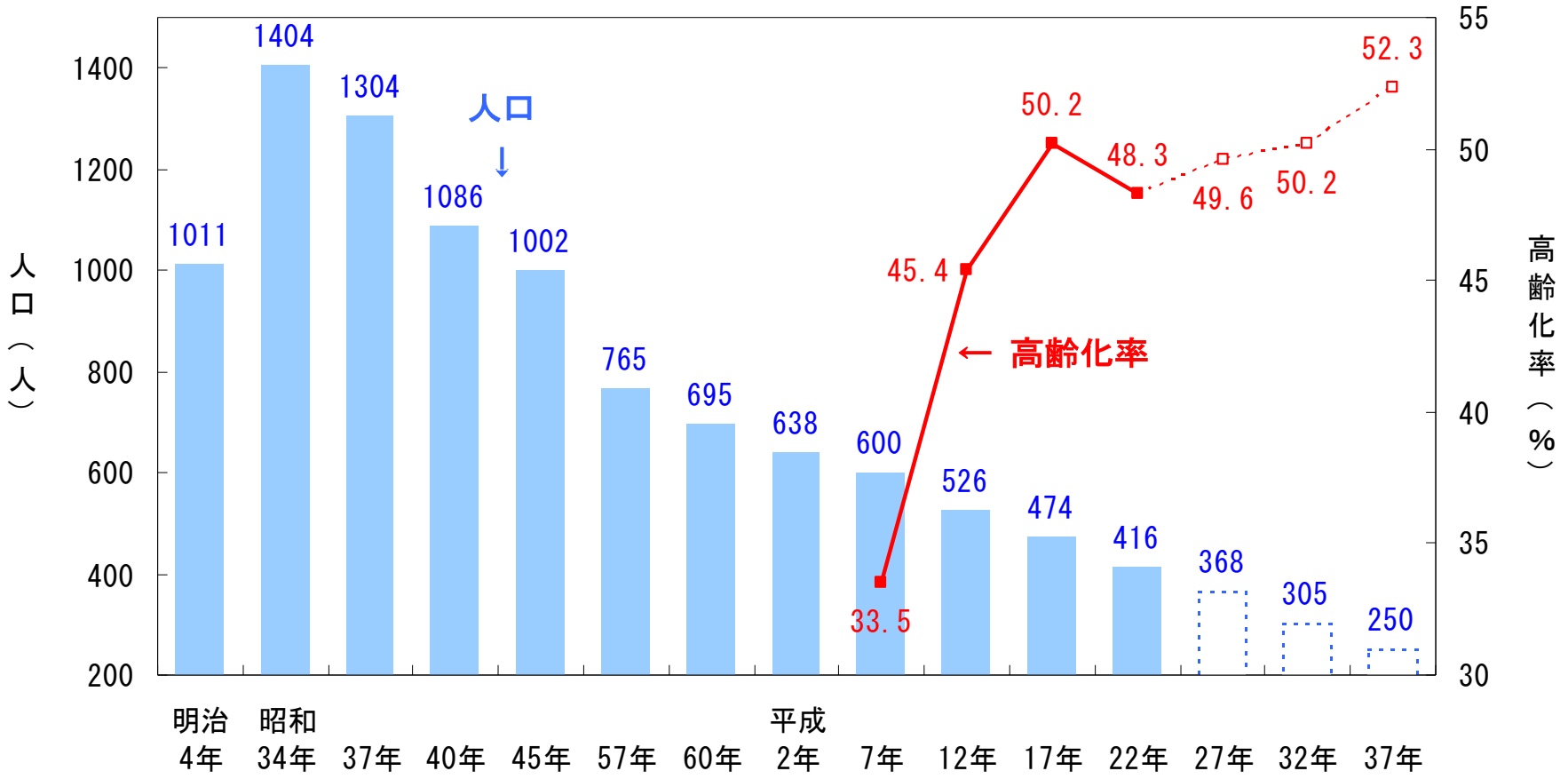
波多地区の地図

出雲市方面
32K
松笠方面
柄
栗
325
広域農道
福
田
朝
原
雲南市市役所
方面　約36K
郷
駐在所
飯南バス
停留所
農協ＡＴＭ
出張診療所
栄町 中町
新町
上町
元上町
郵便局
波多交流センター（旧小学校）
成
波多温泉
さえずりの森
元商店
飯南バス
停留所
54
小
原
波多神社
宮
内
40
南
飯南バス
停留所
三瓶、大田
市方面
32K
田
上
N
上刀根
下刀根
広島方面
広域農道
飯南町
広島方面

波多地区の人口と高齢化率の推移

人口	世帯数	高齢化率	面積	自治会数
340人	151世帯	49.71%	25．72k㎡	16自治会

※平成27年10月末現在（住民基本台帳から）



※ 明治 4 年、昭和 34、37、57 年は掛合町史を、平成 22 年は 12 月時点の住民基本台帳を、それ以外は国勢調査を参照。また平成 27 年以降の値(図の点線部分) は、島根県中山間地域研究センターの推計による。

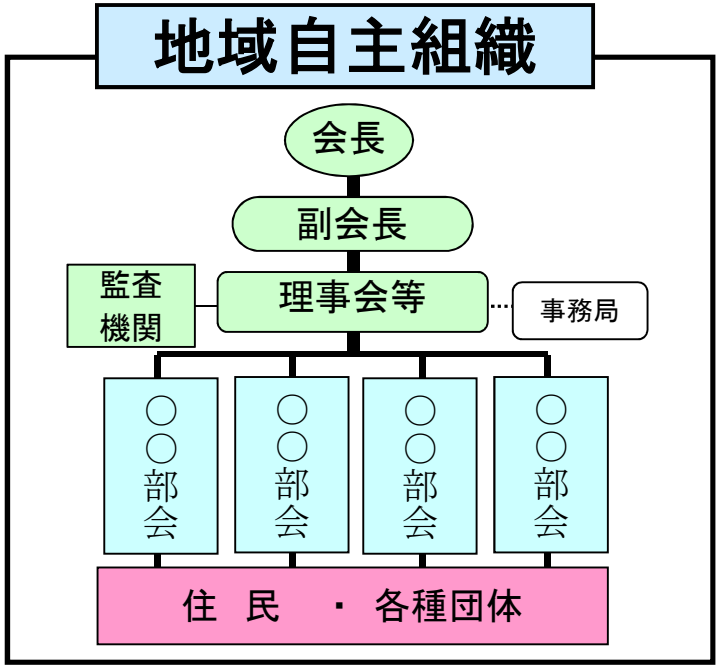
地域の活動拠点；波多交流センター

※旧波多小学校

行政→幅広い活動が行える拠点を整備

～H19年度

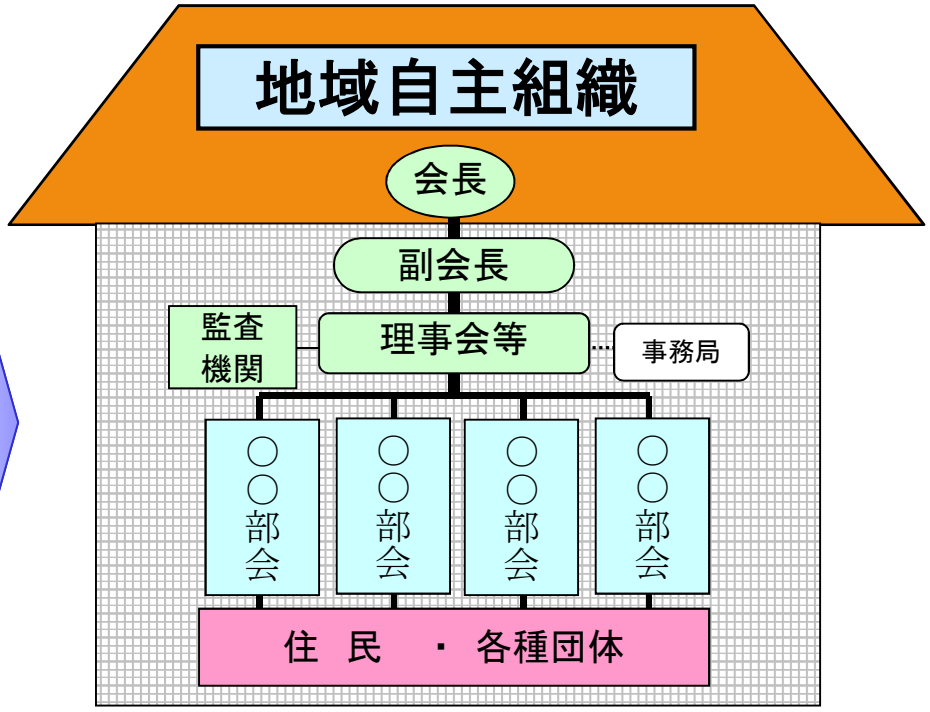
住民発意で組織化（地域）



多世代住民×多様な団体

H22年度～

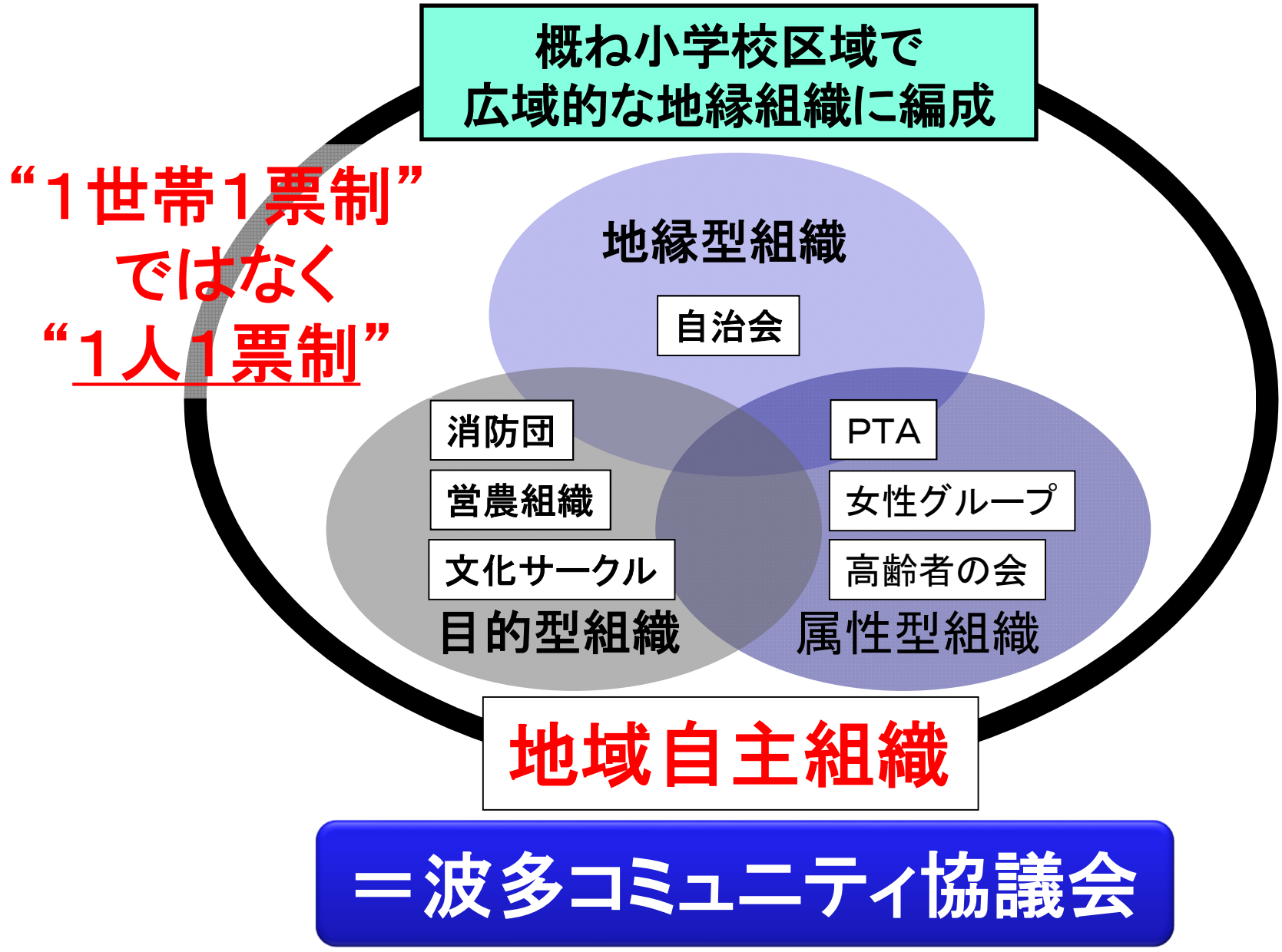
活動拠点の整備（行政）



公民館等を「交流センター」へ

公設民営（指定管理）

地域自主組織＝地域の“総力”の結集



波多コミュニティ協議会の概要

・昭和57年に設立。（波多自治会を改編）

・地域要望の取りまとめと要請活動、環境保護活動、
　公共施設管理、祭り　等を展開

・15自治会長、各種団体代表などから構成。

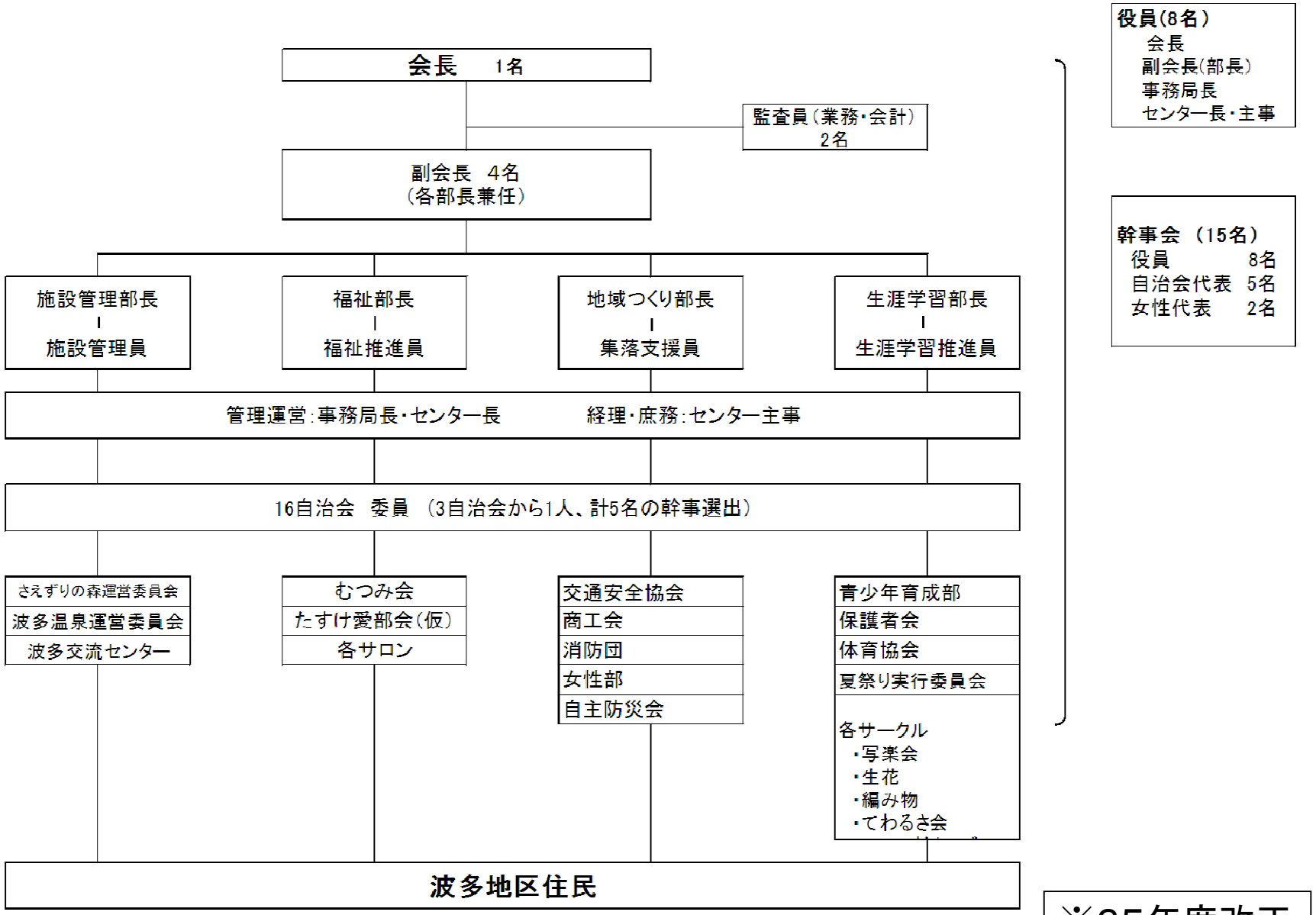
・法人格…認可地縁団体

・総会…年6回

・役員会…年6回程度

・幹事会・・年6回程度

波多コミュニティ協議会の組織図



役員（8名）
会長
副会長（部長）
事務局長
センター長・主事

幹事会　（15名）
役員　8名
自治会代表　5名
女性代表　2名

※25年度改正

波多コミュニティ協議会　活動の軌跡

○「波多いろどりプロジェクト」を結成（平成20年度～平成22年度）

中山間地域コミュニティ再生重点プロジェクト事業　（島根県）

地域マネージャーを配置して波多地区の課題を
抽出し解決に向かう

・地域を回って、ヒヤリング（全住民を対象）を3回実施。

地域づくりビジョン

彩りプロジェクトの地域づくりビジョンを作成

地域マップ・生活アンケートなどで地域の実情、困りごとを出してもらう。

重点課題

❶ 防災　：防災体制の整備
❷ 買い物　：買い物の不便の軽減
❸ 交通　：地区内交通手段の確保
❹ 産業　：小さな仕事場づくり
❺ 交流　：自然を生かして交流を促進

5つの分野で活動をする

・みんなで　・前向きに　・無理をせず　・楽しんで

みんなが思いやりを持ってたすけあい、安心して暮らしていける。そんな地域をめざそう。

防災

波多コミュニティ自主防災会　災害対策本部

（25年度改正）

本部長：波多コミュニティ協議会　会長

本部：波多コミュニティ協議会　事務局長

連絡調整

雲南市
掛合総合センター

副本部長：波多コミュニティ協議会
副会長（4名）

波多交流センター

交流センター長

センター主事
福祉推進員
集落支援員
施設管理員

消防分団長

消防団
波多分団

民生・児童委員
（2名）

情報伝達係（自治会長）・避難誘導係（福祉委員）

連絡調整

地　域　住　民

住民は、災害時の異変に気づいたら、自治会長（または福祉委員）もしくは波多コミュニティ協議会会長まで連絡してください。

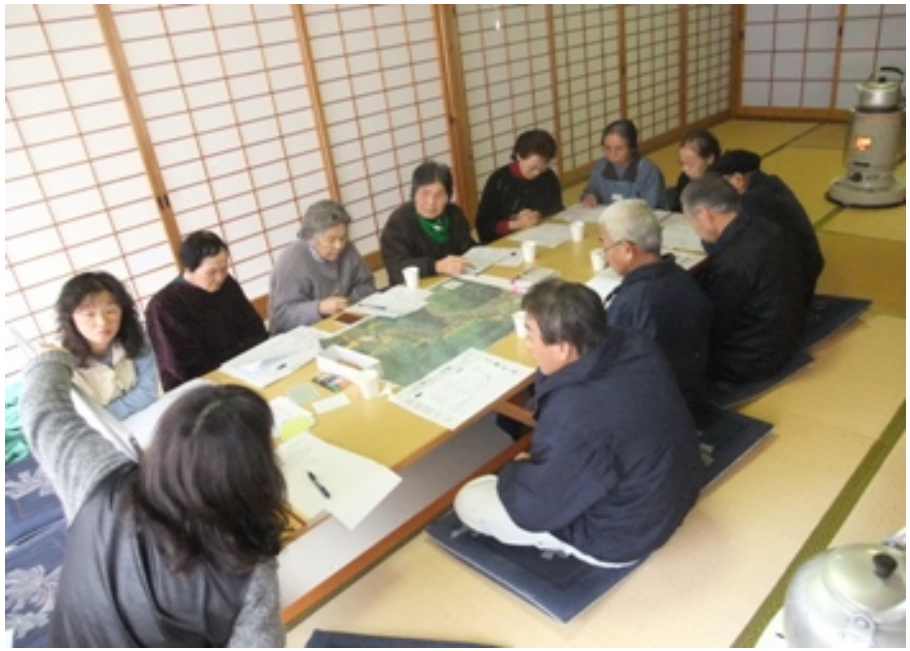
不明な点は波多コミュニティ協議会(波多交流センター)まで問い合わせください。

防災

防災マップの作成

防災体制の整備

- 「くらしの安心カード」の作成。
- 「災害時連絡網」の整備。
- 防災メール
- 波多独自の要援護者ファイル
  （各自治会・本部）
- 自治会一時避難所プレート
- 避難経路、避難場所、連絡先
  パネルの設置
- 安否確認カード



**防災訓練23年度から
毎年6月に行います。**

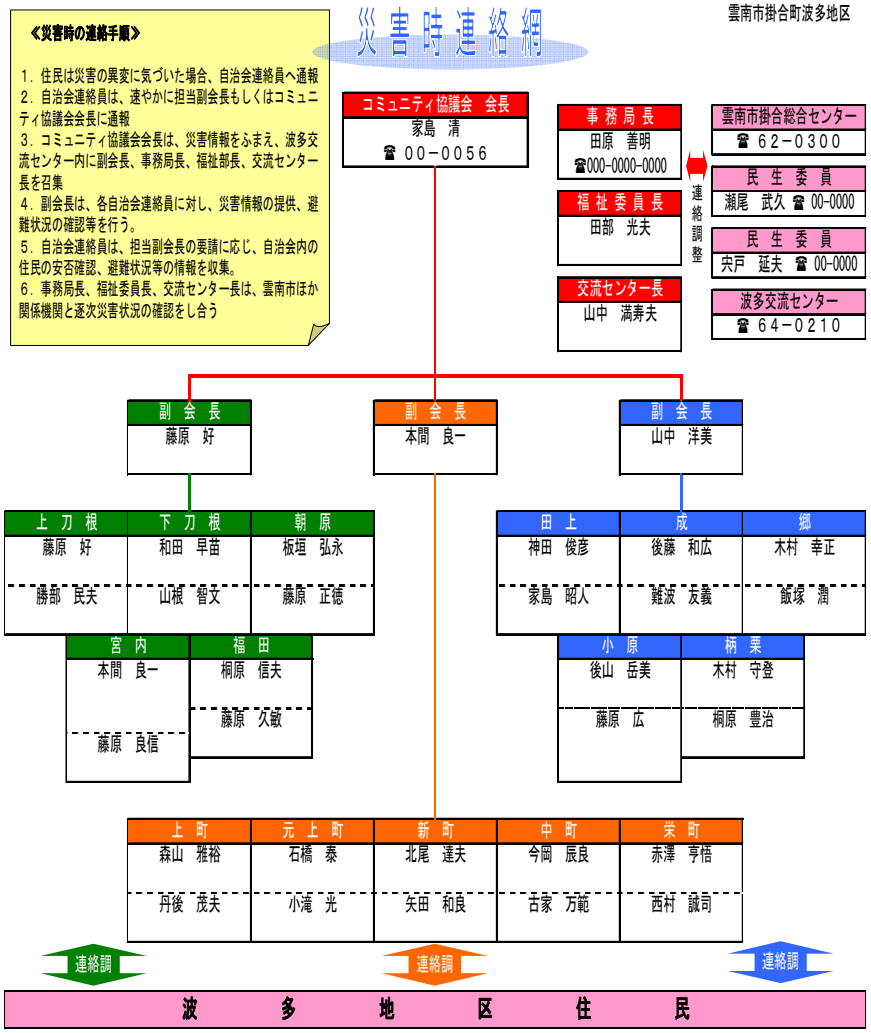
**この事業をきっかけに
何かの時は「波多交流
センターへ」が
住民の気持ちの中で
高まるようになった。**

波多自主防災会連絡網

雲南市掛合町波多地区

《災害時の連絡手順》

1. 住民は災害の異変に気づいた場合、自治会連絡員へ通報
2. 自治会連絡員は、速やかに担当副会長もしくはコミュニティ協議会会長に通報
3. コミュニティ協議会会長は、災害情報をふまえ、波多交流センター内に副会長、事務局長、福祉部長、交流センター長を召集
4. 副会長は、各自治会連絡員に対し、災害情報の提供、避難状況の確認等を行う。
5. 自治会連絡員は、担当副会長の要請に応じ、自治会内の住民の安否確認、避難状況等の情報を収集。
6. 事務局長、福祉委員長、交流センター長は、雲南市ほか関係機関と逐次災害状況の確認をし合う



～くらしの安心カード～

ふりがな		自治会名
世帯主氏名		
生年月日		血液型： 型
自宅住所		☎
かかりつけの医療機関		

アレルギー・持病など医師と相談して記入してください。

ふりがな		
氏名		
生年月日		血液型： 型
かかりつけの医療機関		

アレルギー・持病など医師と相談して記入してください。

ふりがな		
氏名		
生年月日	明治・大正・昭和・平成 年 月 日	血液型： 型
かかりつけの医療機関		☎

アレルギー・持病など医師と相談して記入してください。

ふりがな		
氏名		
生年月日	明治・大正・昭和・平成 年 月 日	血液型： 型
かかりつけの医療機関		☎

アレルギー・持病など医師と相談して記入してください。

緊急連絡先①	氏名		勤務先：病院 ☎
緊急連絡先②	氏名		勤務先：病院 ☎
その他連絡事項			

波多地区防災会防災訓練
平成23年12月4日

- テーマ：興味を持って
  誰もが参加できる訓練
  想定：豪雨災害を想定
  目的：要援護者避難支援を中心に
  情報伝達訓練を波多地区全体で行う
  方法〇自治会ごとに要援護者の安否確認
  〇一時避難所への避難
  〇一時避難所から指定避難所への避難

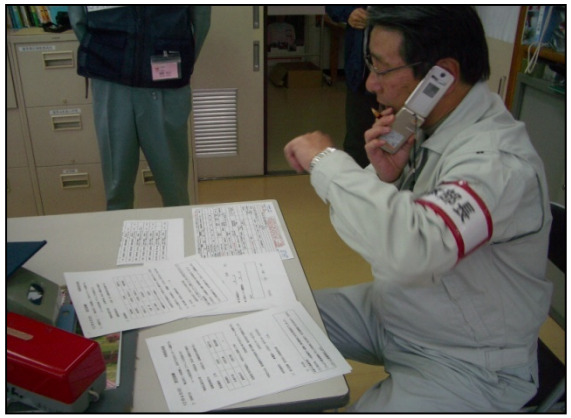
防災

訓練風景

防災対策本部設定

緊急放送
雲南市より「避難準備
情報発令」

本部長から雲南市、消防団、雲南
警察署へ避難支援要請の連絡



各自治会から安否確認、
避難状況の電話連絡が副本部長へ

避難者受付所設定・受け付け開始
避難状況、避難者をチェックする

防災

車いすを使った避難

全ての方が消火器の使い方を体験しました

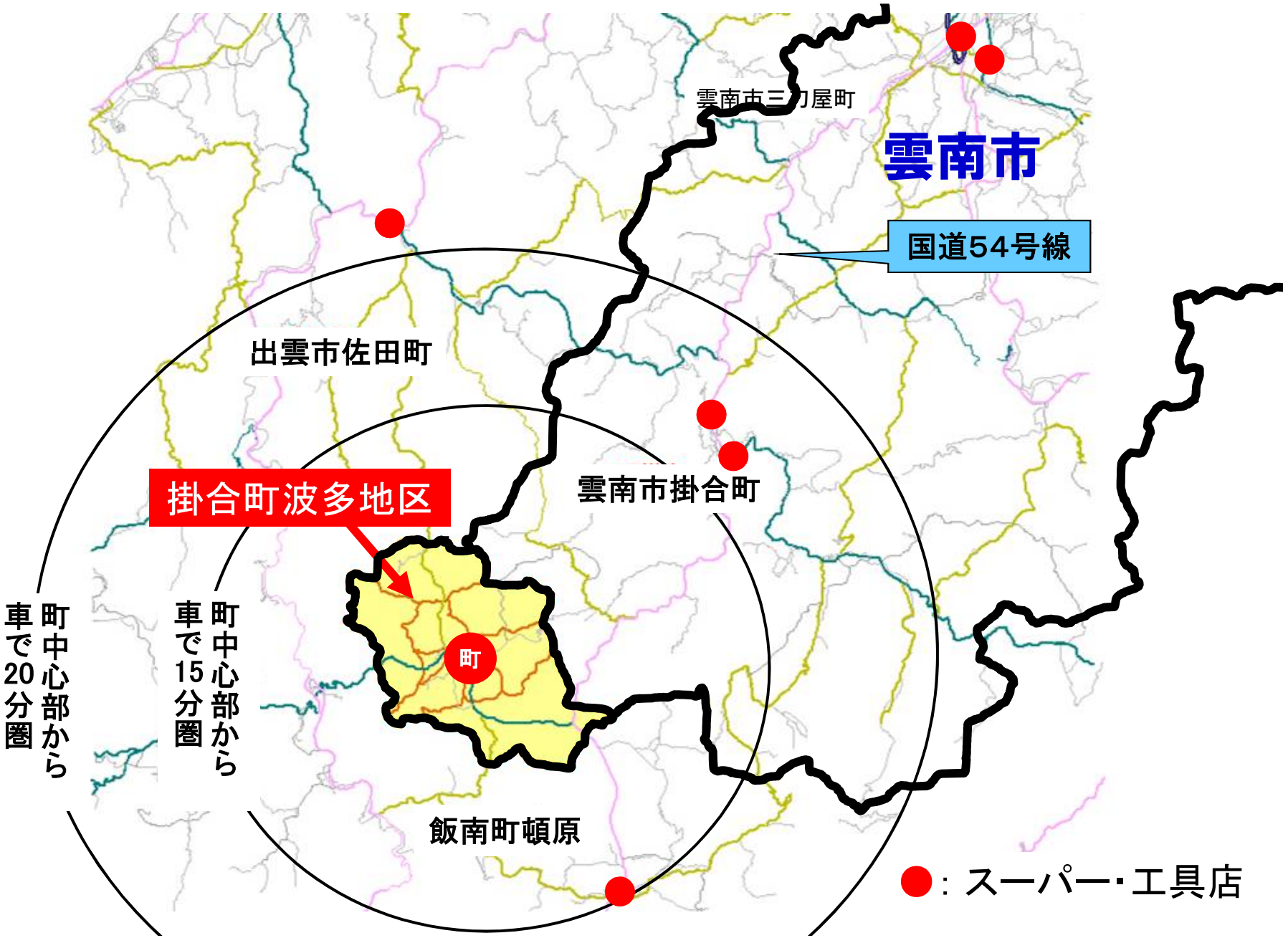
起震車体験です。

使い方もマスターしておかないといけません。
ご飯は、通常の時間で炊くことが出来ました。

最後は、炊けたご飯でをカレーライスにして会食しました。

買い物

波多地区周辺のスーパー等



買い物

小規模販売所「こんまいふるえさん」の設置

はたマーケットオープンまでは、
交流センター内に雑貨を置いていました。

買い物

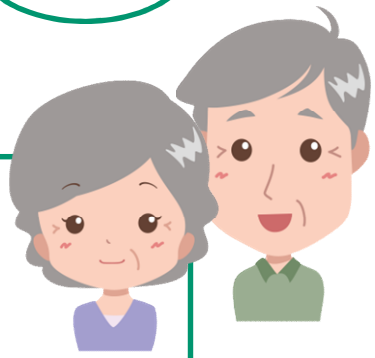
商店がなくなる

寄り場がなくなった！

買い物ができんがね！

楽しみがなくなったわあ

車を持たない方、高齢者の中に
不安の声が広まる。



交流センターの中に
お店があれば
一番いいのに！

買い物

平成26年10月８日「はたマーケット」オープン！

多くの皆さんのご支援によりオープンすることができました。

買い物

「はたマーケット」の様子

地域の皆さんの要望に応えながら、細く長く継続できるお店でありたいと考えています。
喫茶コーナーも設置して、買い物に来た皆さんがくつろげるスペースも設けています。
地元の野菜や作品なども置く予定にしています。

マーケットで出会った人同士で、世間話に花が咲きます。「元気だったかね、家で何しちょるかね」

交通

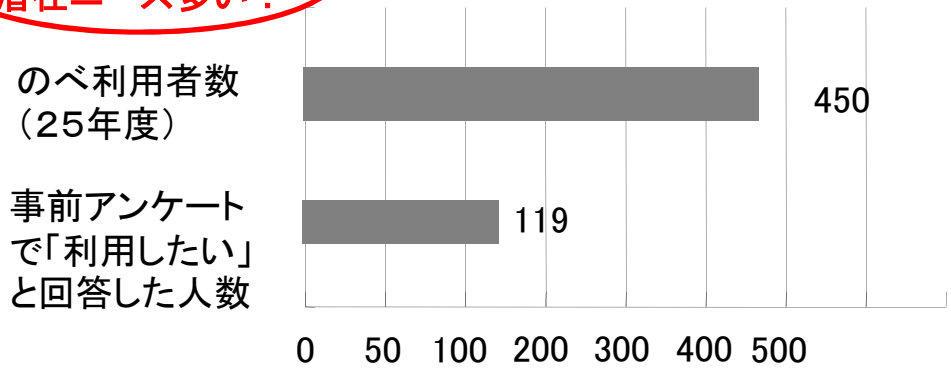
地域内交通「たすけ愛号」

車を持たない高齢者の方、一人暮らしの方より、
手軽に頼める交通機関があれば嬉しいとの要望
より「たすけ愛号」の運行が始まりました。

はたマーケットオープンにより買い物に来られた方
の送迎を「たすけ愛号」で行っています。
買い物をしていただいた方は無料となっています。
買いに来られない方は、注文取って配達をします。
運転は、交流センター職員でおこなっています。

リピーター多い！
潜在ニーズ多い！

「たすけ愛号」の利用ニーズと実績



利用用途：診療所、マーケット、温泉、バス停、知り合い宅へなど

その他の活動

波多交流センター職員

はたマーケット販売業務

雲南市からの交付金で波多コミュニティ協議会が雇用しています。

交流センター事務室では
普段の仕事をします。

職員4人が役割り分担をして、普段の業務とはたマーケットをやりくりしています。
会長も運営手続き、送迎などで大忙しです。
　やっと慣れてきた運営ですが、まだまだこれからです。地域の皆さんと一緒に盛り上げていきたいと思っています。

開店1周年記念大売出し

その他の活動

波多コミュニティ協議会　福祉活動

高齢者交流会での交通安全教室

自治会ごとのサロン：七夕会

喫茶デー

喫茶デー

毎週水曜日、御近所誘い合って交流センターへお茶を飲んでたのしまれます。
月に一度は、DVD映画鑑賞、健康体操などをします。
ひきこもり防止、安否確認等の場として有効です。
帰りにマーケットでお買い物をして帰られる方も多いです。

その他の活動

波多コミュニティ協議会　その他の活動

波多温泉満壽の湯　運営

EM石けんつくり（女性部）

さえずりの森　運営

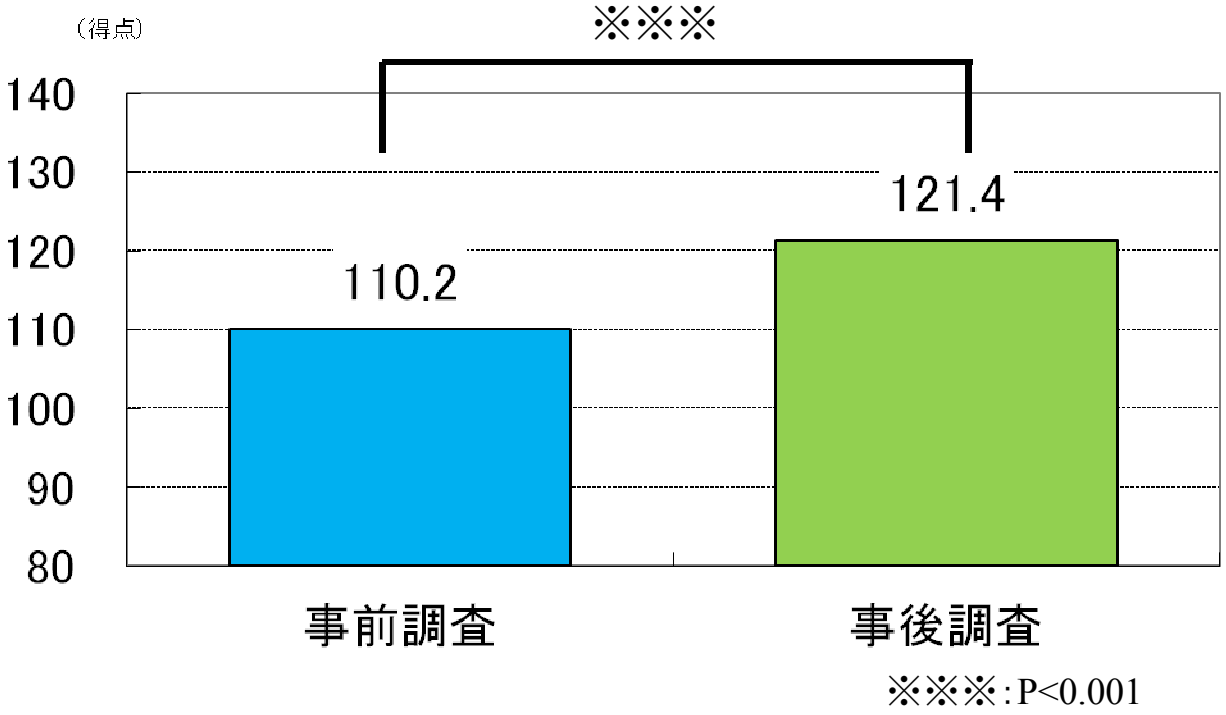
交流事業（自然体験合宿）

その他の活動

夏合宿体験前後アンケート結果

（アンケート内：容参考：国立青少年教育振興機構より）

「生きる力」の総合得点(n=60)



※※※：P<0.001

夏合宿
雲南市内の子ども達3年から6年まで3泊4日で自分のことは自分でする自然体験合宿。食事の準備、洗濯、掃除、一切自分で行います。毎年70名位の参加です。ボランティアで中高生が手伝ってくれます。

波多の自然体験合宿を通じて、
子どもたちの「生きる力」にポジティブな変化が見られた！

その他の活動

心理的社会的能力		
	非依存	1. いやなことは、いやとはっきり言える
		15. 小さな失敗をおそれない
	積極性	11. 自分からすすんで何でもやる
		25. 前向きに、物事を考えられる
	明朗性	5. だれにでも話しかけることができる
		19. 失敗しても、立ち直るのがはやい
	交友・協調	7. 多くの人に好かれている
		21. だれとでも仲よくできる
	現実肯定	9. 自分のことが大好きである
		23. だれにでも、あいさつができる
	視野・判断	3. 先を見通して、自分で計画が立てられる
		17. 自分で問題点や課題を見つけることができる
	適応行動	8. 人の話しをきちんと聞くことができる
		22. その場にふさわしい行動ができる
徳育的能力		
	自己規制	14. 自分かってな、わがままを言わない
		28. お金やモノのむだ使いをしない
	自然への関心	6. 花や風景などの美しいものに、感動できる
		20. 季節の変化を感じることができる
	まじめ勤勉	12. いやがらずに、よく働く
		26. 自分に割り当てられた仕事は、しっかりとやる
	思いやり	2. 人のために何かをしてあげるのが好きだ
		16. 人の心の痛みがわかる
身体的能力		
	日常的行動力	13. 早寝早起きである
		27. からだを動かしても、疲れにくい
	身体的耐性	4. 暑さや寒さに、まけない
		18. とても痛いケガをしても、がまんできる
	野外技能・生活	10. ナイフ・包丁などの刃物を、上手に使える
		24. 洗濯機がなくても、手で洗濯できる

○は、向上した項目です！

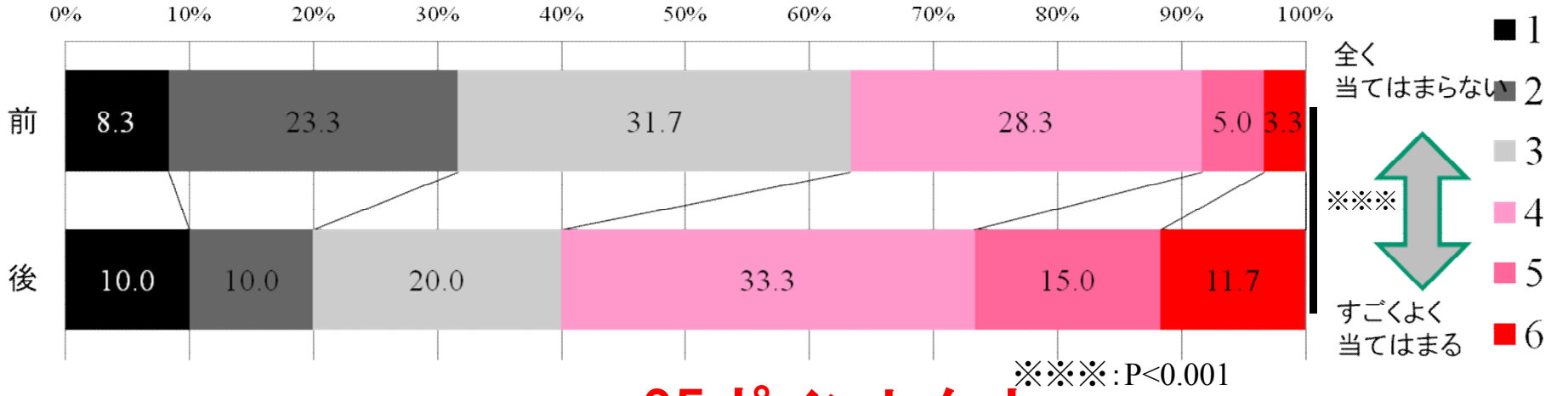
その他の活動

結果：自尊感情について

統計解析：Wilcoxon の符号付き順位検定

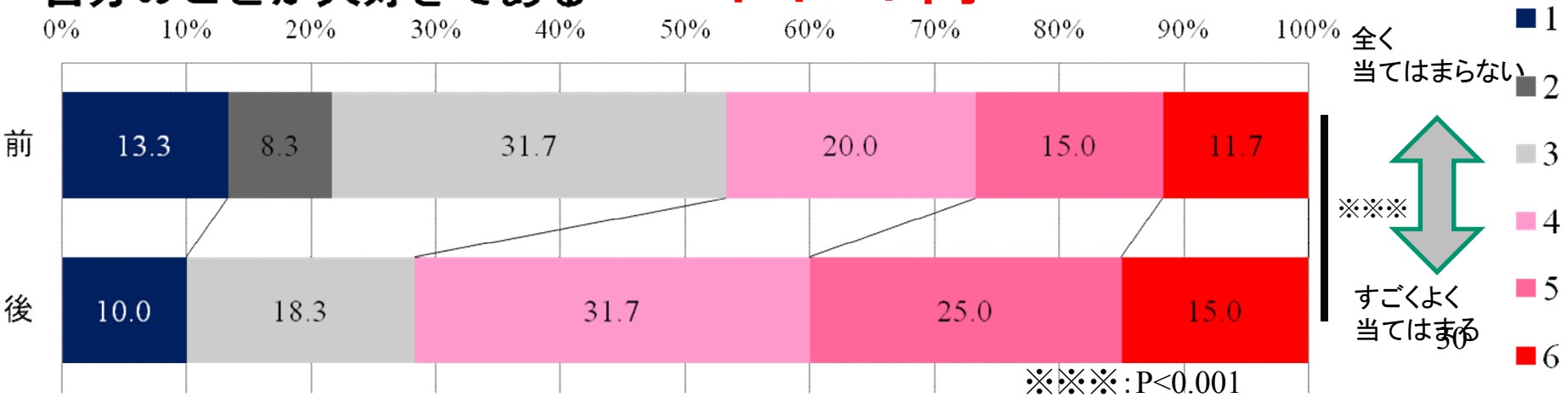
「自分」をかけがえのない存在、価値ある存在としてとらえる気持ち。

多くの人に好かれている　23.4ポイント向上



※※※：P<0.001

自分のことが大好きである　25ポイント向上



※※※：P<0.001

その他の
活動

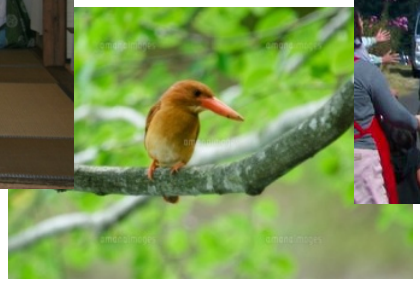
波多神社

とんどまつり

はやしこ

神楽

波多温泉祭り



アカショウビン

その他の活動

現在進めている活動

・たすけあいのしくみつくり

★１０年前に活動していた「たすけ愛部会」・・自治会での葬儀の人材派遣
復活して、みんなで地域で困りごとの手助けをしよう。

・地域の情報を波多出身者へ届けよう。（年末に350通発送）

★「はただより」等を発信して、ふるさとの様子を知らせる。
防災訓練の様子、イベント開催のお知らせ、・・など
平成27年１０月現在、34名の方へ発信しています。

・波多地区第2次振興計画の策定

★１次計画の進行状況を調査し、今後対策を第２次計画として
策定予定。

・地域のふれあいの場つくり

★ふれあいいきいきサロンでの交流会
・喫茶デーの活用・・・月1回はスペシャル喫茶デー
高齢者のひきこもり防止のため映画鑑賞、健康体操など楽しめることを企画。

・観光事業

★「さえずりの森」の運営
ドッグラン、ワンちゃんと泊まれる施設が人気になっています。
来園者の皆さんに心ゆったりと過ごしてもらえる空間づくりを目指します。

・交流事業

★夏休みの自然体験・・2回開催、毎回好評で年々参加者が増える。
地域に子どもの声が久々に響き渡り、地域の皆さんも元気をもらいます。
こどもの「生きる力」を養う。成長してスタッフとして参加してくれることを願ってます。

はたマーケットへの寄附を募りました。
送料は「ふるさと基金」として寄附を含めて送っていただいています。

ご清聴、ありがとうございました。
いきいき波 多っ子
波多コミュニティ協議会